

ステーキハウス ブロンコビリー 様 横浜青葉インター店

レストラン店内 ライブ映像設備

ご協力 TOA株式会社 様

株式会社ブロンコビリー 店舗建設部 副部長 伊藤様



導入に至るまで

「食事を楽しむレストランを目指す」

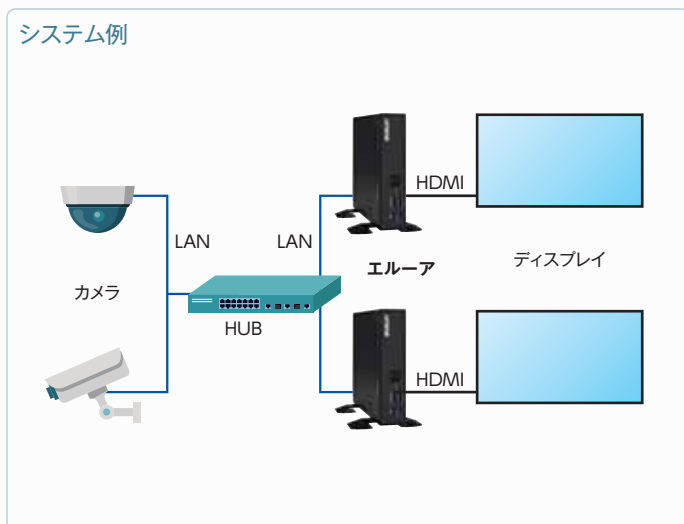
弊社では、かねてより調理の様子やサラダバーの様子を店内の大型ディスプレイに映し、サービスの一環として料理をお待ちいただいているお客様にご提供しておりました。しかし、従来のアナログカメラシステムではステーキの炭焼きのライブ感や、サラダバーの野菜の新鮮さがうまく表現できず、より美しい鮮明な画像をお客様にお届けできないかと考えておりました。



導入の決め手

「高画質映像と機器操作の手軽さに満足」

店内の大型ディスプレイにはサインージ用の高輝度タイプを使用し、エルアーアの高精細の画像出力と相まって、目指していたライブ感あふれる「炭焼き」の様子と、新鮮で瑞々しい「サラダバー」の食材を画面いっぱいに映すことが実現しました。機器操作の手軽さにも満足しています。



導入効果

「目指していたライブ感が実現」

調理の様子がエリアを通して鮮明にディスプレイに映し出されます。

臨場感たっぷりの映像

炭焼き / ライブ映像

TOA 社製の小型高画質ネットワークカメラをハウジングに格納し厨房内に設置。

店内の大型ディスプレイに炭焼（調理）の様子をライブ感たっぷりに表示することで、お客様に料理をお待ちいただく間、“視覚”でもお楽しみいただいています。



新鮮な食材がリアルタイムで伝わる

サラダバー / ライブ映像

サラダバー内の瑞々しい食材の色合いも、高画質なカメラ映像と大型ディスプレイで忠実に再現。

サーブされた新鮮な食材が着席しながらでも確認できます。



エリアの設置位置



ディスプレイ背面にピッタリとフィットしています。

Point!

- 高精細な画像をリモコン一つで手軽に扱える簡単設計です。
- 店内ライブ映像に加え厨房にも追加表示できる、拡張性の高いネットワークシステムが強みです。